

選定委員会答申資料
小学校教科用図書

選定委員会答申資料

小学校用 教科用図書

種目	国語
----	----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい国語	<p>各単元のはじめに身につけたい力を「言葉の力」で図で表し、学習課題や学習過程を明確に示すことで、見直しをもって学習に取り組めるよう工夫されている。考えを共有する場面を多く設定し、協働的な学びができるように配慮されている。伝統的な言語文化に関わる教材を取り上げ、日本語の美しさや豊かさにふれたり、さまざまな本の紹介から読書に親しむ態度を身につけたりできるよう工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元のはじめに学習の流れが明示されており、見通しが立てやすい。 ・考えたことを伝え合う場が設定されており協働して深い学びを実現できるよう配慮されている。 ・二次元コードから、筆者の声、読書履歴、漢字練習問題、動画（字幕付）などの学習資料を閲覧できるよう工夫されている。 ・各学年に「本は友達」が設定されており、学校図書館と連携して児童が発達段階に応じた本に親しめるよう工夫されている。また「〇年生の本だな」ではさまざまな時代や分類の本が紹介されており、児童の読書の幅を広げる工夫がされている。 ・「言葉の力」を言葉だけでなく図で表し、どのような力を身につける教材なのか見直しをもちやすく、系統立てた指導ができるよう工夫されている。 ・「きせつの足音」では、詩、短歌、俳句などが取り上げられており、日本語や四季の美しさを感じて言語感覚を豊かにする工夫がみられる。 ・「学習の進め方」や「ノートの作り方」などのページがあり、国語の学習を進めるにあたり知っておくべきことを理解することができる。 ・各単元において思考ツールやメモを使い、情報を整理する力が身につくように工夫されている。
17 教出	ひろがる言葉 小学国語	<p>巻頭には領域別にその学年で学習することを示し、見直しをもって取り組めるよう工夫されている。さまざまな本の紹介や読書活動の交流を取り上げ、読書習慣の充実を図っている。教材の作品と同一の作者・筆者と関連する作品を紹介し興味関心をもつことができるように工夫されている。各学年上下巻の2冊構成となっており、重量に配慮されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭の「〇年生で学ぶこと」では、領域別にその学年で学習することを示し、見直しをもつことができるようになっている。 ・「読書の広場」が各学年に収録されており、学校図書館と連携して児童が本に親しめるような内容になっている。 ・「〇年生で読みたい本」や「ひろがる読書の世界」では、各学年に合った本の紹介や、読書に関する活動の提案もされており、読書活動を広げる工夫が充実している。 ・個別学習、グループや全体での学習の機会が保障される内容になっている。 ・児童が個別に学習する際に、教科書の下部にヒントや見本が掲載され、自分で取り組めるように配慮されている。 ・友だちと交流したり、意見を出し合ったりすることが目標の教材が多く、伝え合う力を高められるようになっている。 ・全学年分冊になることで軽量化されており、児童の身体の発達状況に考慮されている。

38 光村	国語	<p>巻頭資料で領域別に学習内容を整理しており、前学年で学習したことやその学年の学びの見通しが立てやすく、各単元では見開きで学習過程を確認し、学習後には振り返りができるよう工夫されている。伝統的な行事や風物を言葉とともに取り上げ、言語感覚を豊かにする工夫がされている。説明文の構成を学習する前に、短い文章で構成を理解してから、学習に取り組めるよう工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のはじめに「国語の学びを見わたそう」で、「話す・聞く、書く、読む」のそれぞれの学習の進め方を分けて説明しており、前学年の学習との関連や当該学年の国語の学びの見通しがわかるように工夫されている。 ・見開きで、目標や考え方から振り返りまでが確認でき、見通しをもつことができるようになっている。 ・単元によって一人、グループなど、学び方がそれぞれに示されており、活動場面の設定や多様な学習活動の組み合わせをとおして、課題解決が図れるように工夫されている。 ・二次元コードから筆者の講話動画や話し合い方、季語などの学習資料を単元ごとに視聴し、学びを深められるように工夫されている。 ・「この本、読もう」が学習後に収録されており、教科書で学んだことを関連する本につなげられるように工夫されている。 ・各学年に「本は友達」が設定されており、学校図書館と連携して児童が発達段階に応じた本に親しめるように工夫されている。 ・「季節の言葉」では、日本独特の春夏秋冬を表す言葉などを取り扱っており、語彙を増やすことや、季節を感じる感覚を豊かにする工夫がみられる。 ・説明文における三段構成（初め・中・終わり）を練習で示し、その後本文につなげる構成で、学習を進めやすくしている。
----------	----	---	---

種目	書写
----	-----------

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい書写	<p>筆順の色分けや、図・イラスト・文字の配置、ページ全体の配色、右利き・左利きの手の置き方の掲載など、わかりやすさに配慮されている。「文字といっしょに」では、さまざまな観点から文字文化にふれることができるように構成されている。低学年では、動物のイラストをもちいて筆づかいを表すなど、わかりやすく意欲的に取り組めるような工夫がされている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「書写の学び方」について、学習する過程が書かれており見通しをもって学習できる工夫がされている。 ・「書写のかぎ」として、学習内容のポイントを視覚的に確認できる工夫がされている。 ・効果的に学習が進められるように学年に応じて適切な分量が設定されている。 ・「生活に広げよう」では、日常生活や他教科等につなげられるように工夫がされている。 ・筆順の色分けや落ち着いた色合いにより、わかりやすい。 ・右利き・左利きを上下に掲載したり、写真や挿絵に性別の偏りがなかったりするなど、配慮がされている。 ・1ページに書いてある文字の量が少なく、重要なことが引き立つようなページ構成になっている。 ・「文字といっしょに」では、筆職人のインタビューを掲載するなど、児童の興味関心を引き出すような工夫がされている。
17 教出	小学 書写	<p>国際的な視点から文字文化を捉えるなど、日本の伝統的な文化への興味関心もてるように配慮されている。「レッツ・トライ」や「書いて 伝え合おう」では、教科</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「書いて 伝え合おう」などで日常生活や他教科等にかかす工夫が記載されている。 ・「文字をくらべて話し合おう」などから、硬筆と毛筆の関連や違いに気づくことができるようにしている。 ・「レッツ・トライ」で具体的な例示があり、他教科等にかかすことができる。

		等横断的な視点で具体例が示され、学習活動にいかしたり、伝え合う楽しさを感じたりすることができるように工夫されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・「筆記具の特ちょうを調べて、話し合ってみよう。」では、たくさんの筆記具が掲載されていて、話し合い活動を取り入れて学習をすすめられるような工夫がある。 ・筆先の色を変えて向きがわかるようにし、筆づかいがわかるような工夫がされている。 ・「知りたい 文字の世界」では、成り立ちや歴史など学年に応じて興味関心のもてる内容を掲載して構成されている。
38 光村	書写	筆順の色分けや教材の配列など発達段階に考慮している。イラストのねこの動作や擬態語・擬音語をもちいて、直感的に筆づかいをイメージしやすいよう工夫されている。「書写広げたい」「書写ブック」では、他教科等にいかしたり、学習を振り返ったりすることができる。「SDGsブック」や「私の文字」では、文字への興味関心をもつことができる構成になっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・「SDGsブック」や「SDGs×書写」など、SDGsに関連する記載があり、児童が理解を深めることができるように工夫されている。 ・筆順の色分けや、イラストのねこが動作化する挿絵により、運筆が具体的でわかりやすいように配慮されている。 ・毛筆のあとに硬筆で同じ文字を書く指導を配置し毛筆と硬筆の違いに気づく工夫があるなど、発達段階に応じた配置の工夫がされている。 ・「書写広げたい」では、国語以外の他教科等とも関連させた例を多数掲載して実践しやすい工夫がされている。 ・「書写ブック」で6年間の学習内容がまとめられていて、これまで学習してきたことをいかすことができるよう工夫されている。 ・「私の文字」では、水泳選手や歌舞伎役者などの著名人の文字が示され、それぞれの文字への思いを知ることができる構成になっている。 ・低学年の巻頭で「しょしゃ たいそう」が構成されるなど、文字を書く基礎となる事項について学びやすい工夫がされている。

種目	社会
----	----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい社会	「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の4つの学習段階が提示され、学びを深める工夫がされている。「いかす」では、自分の生活にどういかしていくかを考え、社会的な事柄に主体的に関わろうとする場面を設定している。小單元ごとの「まとめる」は多様な表現活動を提示し、思考力や表現力を高めることができるように工夫されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の4つの学習段階が提示され、問題解決的な学習を展開できるようになっている。 ・写真や図などの資料が大きく読み取りやすい。また、児童の発達に応じた文章の量や文字の大きさ、字体などが考慮されている。 ・「ひろげる」で、学んだことから考えを広げられるように工夫されている。 ・「まとめる」では、調べてきたことを整理し自分の考えをさまざまなまとめ方で表現できる力がつくように工夫されている。 ・デジタルコンテンツが豊富であり、ワークシートなども活用できるようになっている。 ・「いかす」では、学習した内容を自分の生活にどういかしていくかを考えることができるよう工夫されている。

17 教出	小学社会	<p>学習の進め方を明示し、問題解決的な学習の流れを理解しやすいよう工夫されている。カラー写真を多く配置するなど興味関心がもてるように工夫されている。国籍・性別など多様な子どものイラストの掲載や、人権をめぐる具体的な課題を取り上げるなど人権への配慮がされている。SDGsの視点で学習を見直し、地域や社会のこれからのあり方を考える場面を設定している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主に「つかむ」「調べる」「まとめる」の3つのめあてが提示されており、問題解決的な学習を進めることができるように整理されている。また、一連の構成で調べたりまとめたりする技能が身につくよう工夫されている。 ・すべての児童にとって使いやすい字体や大きさで書かれている。さらに図や写真などの配置や分量も読み取りやすく整理されている。 ・各学年で「SDGs とつなげて考えよう」が設定され、自分たちができることを考える活動を行えるよう工夫されている。 ・「もっと知りたい」では、学んだことに関するコラムや資料を掲載し、発展的な学習ができるよう取り扱われており、さらに学びを深められる工夫がされている。 ・6年生の基本的な人権の尊重について学習する単元では、「ハンセン病と人権侵害」「先住民族の人々の人権」「障害者差別解消法」などを資料で取り上げている。 ・キャラクターに車いすを利用している児童やさまざまな国籍の児童を登場させ、人権への配慮がある。
116 日文	小学社会	<p>学習の進め方を明示し、問題解決的な学習の過程をわかりやすく示す工夫がされている。キャラクターの発言が調べたり考えたりする機会となるように工夫されている。発達段階に応じた、文字の大きさ、文章量、資料の配置などに配慮されている。学習内容をSDGsに関連する事柄とつなげ、シールをもちいながら課題について考える場面などを設定し、学びを深める工夫がされている。近畿地方の内容の掲載が豊富で親しみがもてる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「学習の進め方」で、「問題を発見する力」「問題を追究・解決する力」「問題をほりさげ、よりよい未来をつくる力」と流れが明確になっており、問題解決的な学習展開となっている。 ・キャラクターの子どもの発言が疑問か発見かがわかるように工夫されている。 ・文章は、発達段階に応じた字の大きさ、文の量、わかりやすい表現で記述されている。また、写真、挿絵、図、表などの資料について、発達段階を考慮した内容となっている。 ・「未来につなげる～わたしたちのSDGs～」や「考えよう！SDGs」で学習した内容とSDGsに関連する具体的な取り組みについてふれているだけでなく、巻末のSDGsの目標シールを関連ページに貼ることをとおして、自分ごととして、できる取り組みについて考えられるよう工夫されている。 ・デジタルコンテンツが豊富で、単元ごとに計画のワークシートや関連動画、シミュレーションなどが掲載されている。 ・「学び方・調べ方コーナー」を設け、社会科の学習に必要な「見る・調べる」「読み取る」「表現する」を紹介している。 ・「学習問題」または「さらに考えたい問題」で、深め合い活動を設けており、協働的な学びができるように工夫されている。 ・近畿地方の事例が多く掲載され、親しみがもてる。

種目	地図
----	----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい地図帳	「マップでジャンプ」で、クイズや作業をとおして、興味関心をもたせ、発達段階に応じて楽しみながら学習に取り組めるように工夫されている。イラストや絵、写真を効果的に配置し、他教科等と関連する内容を掲載し活用できるように配慮されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・地図の使い方から日本地図、世界地図、世界との比較資料が系統立てて配列されていて、使いやすいように配慮がされている。 ・デジタルコンテンツが豊富で、各都道府県の地図や白地図、動画、クイズがあり、視覚的な理解で学びを深めることができるように工夫されている。 ・「マップでジャンプ」で、発達段階に応じた学習を行うことができ、興味関心を高め、学びを深められる工夫がある。 ・ユニバーサルデザインフォントが使われており、字の大きさやイラストも見やすいように工夫がされている。 ・イラストや絵だけではなく、各ページに興味関心をもてるような豊富な写真やグラフが多く掲載されており、地図帳に抵抗感をもたせないような工夫がされている。
46 帝国	楽しく学ぶ 小学生の地図帳	各ページの「地図マスターへの道」では、社会科の学習に関連する学年と単元を併記することで社会科の学習内容と関連づけることができ、主体的に学習を進めることができるように工夫されている。さまざまなテーマの統計データが掲載されており、幅広く活用できるように工夫されている。近畿地方、京阪神周辺の内容の記載が詳細で、親しみをもって学習に取り組むことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・「地図のやくそく」や「地図帳の使い方」で基本的な地図帳の使い方が身につくような工夫がされている。 ・SDGsに関する写真や資料が取り上げられており、自分ごととして捉えられ、他教科等に結び付けられるような工夫がされている。 ・「地図マスターへの道」では、問題がどの学年の学習内容かがわかるように記載されており、達成度もわかるようになっているため、興味関心を高め、学びを深められる工夫がされている。 ・二次元コードを読み取り、掲載されているクイズや地図帳の使い方のアニメーションによる解説などで調べ学習をすすめることができたり、豊富な統計データを確認することができたりする。 ・ユニバーサルデザインフォントが使われており、色覚特性に適應するデザインになっている。 ・「広く見わたす地図」で、はじめて使う3・4年生にも見やすく発達段階に応じた利用ができるように工夫されている。 ・近畿地方、京阪神周辺の地図が詳しく掲載されており、親しみをもちやすい。

種目	算数
----	----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい算数	1年生の入門期は、数字などが書き込みやすく、ブロックが置きやすいように挿絵もバランスよく掲載されたA4版の分冊をもちいて、学習を始めることができるよう工夫されている。中学校生活と関連づけたミニ単元や「算数卒業旅行」では、中学	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元末や巻末に、復習や振り返りができる問題やページがあり、単元で学習した内容を深めたり、考える力をのばしたりする問題が掲載されている。 ・「算数の目～大切な見方・考え方」では、どのように考えたのかについて着目させ、見方・考え方の育成を図っている。 ・1年生はA4版の分冊から始まり、数字が書き込みやすく、挿絵、写真、ブロックもバランスよく掲載されており、数のしくみがとらえやすい。 ・巻末の図形に関する付録教材が豊富で、実際の操作をしながら

		校での学習を意識することができるよう工夫されている。	興味関心をもって取り組めるようになっている。 ・「算数卒業旅行」では、中学校へ向けた学習ができる。
4 大日本	新版 たのしい算数	巻頭に数学的な見方・考え方を整理し、主体的に学習に取り組めるように工夫されている。入学初期の学習内容を分冊に掲載し、書き込みやすく、挿絵が見やすいように配慮されている。5・6年生では、中学校数学とつながる問題や活動を紹介し、中学校との円滑な接続について配慮されている。	・巻頭の「使っていこう算数の大切な考え方」では、見方・考え方を整理できる工夫がされている。 ・登場人物はさまざまな国籍や性別の子どもを登場させており、多様性が感じられる。 ・巻頭の「算数の学び方」で学び方が例示され、見通しをもつことができる。 ・「ひらめきアイテムシール」を使って学習内容の整理をし、意欲的に取り組むことができるよう工夫されている。 ・1年生では、はじめにA4版の冊子があり、挿絵が大きくて見やすく、書き込みやすい。 ・5・6年生で「中学校の数学ではこんなことを学ぶよ」というページがあり、5年生から中学校とのつながりを意識できる構成になっている。
11 学図	みんなと学ぶ 小学校 算数	巻頭と巻末に前学年とその学年で身につける見方・考え方をそれぞれ掲載し、系統的に使えるように工夫されている。単元の導入では、身の回りや学習の中から課題を発見できるように工夫されている。単元をこえて共通した図を使った説明や多様な考え方を取り入れることで、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。別冊をもちいて、中学校での学習に意欲をもって取り組めるよう配慮されている。	・見方・考え方を親しみやすい「考え方モンスター」で示し、答えを出すだけの学びではなく、見方・考え方を使った考察する力を育成する工夫がされている。 ・巻頭で「前学年で見つけた見方・考え方」を考える手立てとして確認し、巻末で「当該学年で見つけた見方・考え方」が身についたか確認することができる。 ・SDGs と関連させて算数について考える課題を取り扱っているページが多い。 ・他教科等の学習とリンクする問題で、児童が興味関心をもてるよう工夫している。 ・単元末では、「できるようになったこと」「まなびをいかそう」「考え方モンスターでふりかえろう」のページがあり、基本的な内容から、統合的・発展的に考察する問題まで取り扱っている。 ・単元の導入で「はてなを発見」から始まり、疑問に思ふ内容から始まる。 ・答えにつながる思考の展開が工夫されている。
17 教出	小学算数	各単元では、よくある誤答例や考え方のヒント、発展問題など、学習を支援する内容が掲載され、学習内容の理解がより深まるように配慮されている。巻末には体験を伴う学習活動が掲載され、興味関心をもって取り組めるよう工夫されている。作図や測定において、右利きと左利きどちらの写真も取り上げ、主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。	・作図・測定の仕方について、右利き用と左利き用それぞれが掲載されており、配慮がある。 ・「みんなで算数をはじめよう！」では、見方・考え方につながる学び方が例示されている。 ・学年の最初の単元の前に「算数が好きになるはじめての一步」というページがあり、具体的な問題で興味関心をもたせ、学びの流れを説明している。 ・巻末の「自分で取り組むページ」は一人ひとりに合わせて取り組めるように工夫されている。 ・図や表が大きく、写真・挿絵の配列が見やすい。 ・「学んだことを使おう」が日常生活にもいかせる内容になっている。
61 啓林館	わくわく 算数	国籍・性別など多様な子どものイラストが掲載され、人権に配慮されている。「6年のまとめ」では、発展的な内容や中学校数学の学習へのつながりを示し、興味関心をもって取り組めるよう工夫されている。「学びのサポート」で、個に応じた学びを進めることができるよう構成	・さまざまな国籍や性別の児童、車いすを利用した児童を登場させており、多様性に配慮している。 ・「6年のまとめ(数学へのパスポート)」における発展的な内容や中学校へ向けた学習が、児童が興味関心をもって取り組める構成になっている。 ・「学びのサポート」では、振り返ったり学習を深めたりするなど、主体的に取り組める工夫がされている。 ・1年生では2冊に分かれていて、1冊目「すたあとぶっく」はスムーズに学習をスタートできる構成になっている。 ・単元末は「たしかめよう」「ふりかえろう」「やってみよう」と

		されている。	いう構成になっている。
116 日文	小学算数	既習事項の復習や学習内容の確認・振り返り、関連する単元の連続的な配列などで、学習内容の確実な定着を図ることができるよう構成の工夫がされている。巻末の「算数マイトライ」では、学習状況に応じて幅広く選択できるような問題を3段階に分けて掲載し、個に応じて学習を進めることができるように配慮されている。1年生の別冊では、入学前の生活から算数の学習につながるよう工夫されている。	<ul style="list-style-type: none"> 各単元の導入前に「次の学習のために」で振り返りを行い、系統性をもって次の学習へ進める工夫がされている。 巻末の「算数マイトライ」は、3段階の問題に分かれているので、学習状況に応じて取り組むことができ、学びを広げたり深めたりすることができるようになっている。 「さあ、算数の学習をはじめよう！」のページで学び方を示している。 「算数で使いたい見方・考え方」という巻末シートを使うことで学習を進める手立てになる。 かけ算のあとにわり算の学習があったり、たし算とひき算の学習を連動させていたり、単元配列がよい。 発展問題が充実している。 1年生の入門期が別冊になっている。

種目	理科
----	----

番号	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい理科	図や写真、絵などを効果的に配置し、予想や考察の対話例やヒントを参考にしながら、主体的に問題解決学習を進められるように構成の工夫がされている。学んだことを日常生活や社会と関連づけて考えられる読み物などがあり、キャリア教育にもつながる内容となっている。	<ul style="list-style-type: none"> 図や写真、絵、吹き出しなどを多用し、実験（観察）方法をわかりやすく示している。 車いすを利用している児童やさまざまな国籍の児童など、多様な児童のイラストが掲載され、人権に対する配慮がみられる。 3・4年生は写真や図などの資料が多く、5・6年生と学年が上がるにつれて文章量も増えてくるなど児童の発達段階を考慮している。 「広げよう！理科の発想」では、学んだことを社会や生活につなげて考えられる。 「きけん」マークをつけ、安全が確保できるよう工夫されている。 予想や考察のヒントが吹き出しに書かれているため、自分の考えをもちやすく、考えを交流しやすいよう工夫されている。 「観察・実験」と「結果」を同じ見開きに示さないように構成が工夫されている。
4 大日本	新版 たのしい理科	A4サイズの紙面で読みやすく、実験の結果を予想させる配置にするなど、構成の工夫がされている。単元末に、いろいろなジャンルの資料やコラムが掲載され、興味関心を広げられるよう工夫されている。学習内容と防災を関連づけ、実生活とつなげて考えられるよう工夫されている。	<ul style="list-style-type: none"> 紙面サイズが大きいため、文量に対してスペースも多く読みやすいレイアウトとなっている。 防災教育に関するコラムや資料が豊富に取り入れられている。 さまざまな国籍の児童のイラストや写真が用いられ、人権に対する配慮がみられる。 実験の結果やわかったことは、次のページに配置されているため、実験中には結果をすぐに見られないよう配慮されている。 いろいろなジャンルの資料やコラム（「サイエンスワールド」「りかのたまてばこ」など）が掲載されており、児童の興味関心を広げたり、学んだことを広げたりできるような工夫がされている。 条件を制御しながら調べる活動がわかりやすく表で示され整理されているため、実験などに関する技能が身につ

			<p>けられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 多くのページにおいて、ページ下部に二次元コードが記載され、実験の様子や資料などの画像や動画が見られるよう工夫されている。
11 学図	みんなと学ぶ 小学校 理科	<p>見通しをもって学習に取り組むことができるよう工夫されており、問題解決の過程で学ぶ力が身につけられるよう配慮されている。SDGsなど現代の課題に対して、学習内容と関連させて興味関心を高められるよう工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「理科モンスター」というキャラクターが登場し、学習に取り組みやすいよう工夫されている。 「注意」マークの表記が赤ではっきりと示されていてわかりやすい。 各単元の学びのまとめに「もっとしりたい」があり発展的な学習につながっている。 単元の最初に「問題を見つけよう」という活動が位置づけられ、児童が解決したくなるような導入や活動が設定されている。 実験（観察）方法や結果、発展的な内容では図や写真、絵、吹き出しなどを多用しており、わかりやすいよう配慮されている。
17 教出	未来をひらく 小学理科	<p>巻頭に「学習の進め方」が明示され、学習に取り組むやすいよう配慮されている。巻末の「使い方・調べ方」では、器具の使い方がまとめて示され、知識・技能の習得に配慮されている。裏表紙に安全に関する注意事項がわかりやすく表記されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 写真や挿絵が全体的に多く、デジタルコンテンツが有効な場面では、解説動画が見られるよう配慮されている。 化石でマチカネワニが紹介されており、豊中の子どもが身近に感じることができる。 裏表紙に「理科の安全の手引き」がまとめて表記されていることで、見返すことが容易で注意事項が身につく工夫がある。 「学習の進め方」「ノートのとおり方」が最初にまとめられていてわかりやすい。 全学年・全単元を通してユニバーサルデザインフォントを使用しており、重要な語句には黄色などの色付けがしてあるなど、わかりやすく、見やすい工夫がされている。
61 啓林館	わくわく理科	<p>問題解決の流れや写真・図などがわかりやすく示され、主体的に実験や観察に取り組めるよう工夫されている。実生活や実社会とのつながりがわかる「くらしとリンク」では、理科に関わる身近な題材が豊富に掲載され、興味関心を高める工夫がされている。巻末資料で、学習した内容をさらに発展することができるよう工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 写真や図などの大きさや文章量が適当であり、全体的に見やすい。 各単元最初のページに二次元コードから視聴できる導入動画が掲載され、児童の興味関心を高める工夫がされている。 各単元の学びのまとめに「くらしとリンク」があり、学んだことと日常とのつながりを考えることができる。 巻末の「オッターの資料室」では、書くことや伝えること、他教科等とのつながりについてなど、学習を進めるうえで参考となる内容が記載されている。その中の「理科につながる算数のまど」によって、算数との関連や正しい実験結果の見方につながる工夫がされている。また「ものづくり広場」では、既習事項をいかしたものづくりが紹介されており、学習した内容をさらに発展させて考えることができる。 「みんなで使う理科室」は、簡潔にまとめられていてわかりやすい。 全学年・全単元を通してユニバーサルデザインフォントを使用しており、主に使用する色をわけするなど、わかりやすく見やすい工夫がされている。 問題解決の流れを「問題をつかもう」→「予想・計画」→「観察・実験」→「結果」→「まとめ」→「もっと知りたい」などとすることで、主体的に理科の見方・考え方を働かせることを支援している。 挿絵に車いすを利用している子どもやさまざまな国籍の子どもが登場し、人権的に配慮がみられる。

種目	生活
----	----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい 生活	習慣や技能、学び方をまとめた内容が掲載された「かつどうべんりてちょう」や「いきものずかん」をもちいて、興味関心をもって深い学びにつなげることができるよう工夫されている。文字・配色への配慮や、写真やイラスト・児童のつぶやき例などの効果的な配置があり、主体的な活動につなげることができるように工夫されている。スタートカリキュラムを具体化した内容を小判ページで掲載し、幼児期との接続に配慮されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・「かつどうべんりてちょう」をもちいて、児童が考え、表現できるように工夫されている。 ・植物の様子について、種子から芽、花、再び種子になるサイクルが、横並びでわかりやすく構成されている。 ・イラストや文字の量が適切で見やすくなるよう工夫されている。 ・二次元コードが掲載され、動画などで学習活動を補充できるように工夫されている。 ・「いきものずかん」では、実物と同じ大きさと動植物が示され、興味関心がもてるように工夫されている。 ・スタートカリキュラムで行われる活動を具体化して例示した「どきどきわくわく1ねんせい」では「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」がわかりやすく配列、構成されている。 ・色合いや内容がシンプルで扱いやすく構成されている。
4 大日本	新版 たのしいせいかつ	写真やイラスト、ビンゴカードなどの具体的な活動の紹介から、興味関心をもって学習に取り組めるよう工夫されている。「せいかつことば」では、活動に関連するさまざまな言葉を掲載し、学習の中で語彙力を高められるよう工夫されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な性別・国籍の児童の写真やジェンダー平等を意識した写真を取り扱っており、人権的に配慮されている。 ・自分自身や自分の生活について考え表現することについて適切な内容が取り上げられている。 ・SDGsの視点を取り入れたページでは、自分たちは何ができるかを考えられる工夫がされている。 ・「あきみつけ」など具体的な活動の紹介があり、意欲的に取り組めるよう工夫されている。 ・「せいかつことば」として、雨の降り方を複数の言葉で表すなど、学びを言語化し、児童が生活科の学習の中で語彙を増やしていける工夫がされている。
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ	写真やイラスト、図などがバランスよく配列されており、全体的な活動の流れや内容がわかりやすいように配慮されている。「ものしりノート」では多様な例をイラストなどで掲載し、学習を深めることができるよう工夫されている。「まなびかたずかん」では、実際の場面で使える技能が掲載され、活動の参考とすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃ作りや、動植物の種類が多く掲載されており、興味関心をもって学習に取り組めるように工夫されている。 ・「ものしりノート」では、学習に活用する内容や生活で必要な技能を丁寧な挿絵とともに掲載し、学びを深める工夫がされている。 ・巻末の「まなびかたずかん」は、学ぶ力をつけるために活用しやすいようにまとめられている。 ・活動の流れや内容をわかりやすくするため、写真、挿絵、図などが効果的に配列されており、興味関心をもちやすい。 ・あさがおを育てる学習の場面では、芽の成長などが数枚の写真でコマ送りのように掲載され、自然の不思議さや面白さを実感する学習活動につながるよう構成されている。 ・「もっと〇〇したい」では、他の学習や生活にいかすことができるよう配慮がされている。
17 教出	せいかつ	導入で「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」をイラストで例示し、小学校生活へ円滑に接続できるように配慮されている。「学びのポケット」では、他教科等との関連を示し、主体的に学習できるように工夫されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・生活科の導入の単元では、イラストで「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」にふれており、児童が小学校生活を無理なくスタートできる配慮がされている。 ・巻末の「学びのポケット」では、さまざまな学び方の工夫が示されており、自ら学べるように工夫されている。 ・植物の成長過程の写真が順を追って、掲載されているのでわかりやすい。 ・身につけてほしい技能を「ヒント」や「やくそく」などで説明しているのでわかりやすい。 ・「社会科へのまど」「理科へのまど」など次の学年での学び

			へつなげる工夫がされている。
38 光村	せいかつ たんけんたい	親しみのある絵本作家の コラムや挿絵から豊かな発 想を促し、楽しんで学習に取 り組めるよう工夫されている。 別冊「ひろがるせいかつ じてん」では、各単元と関連 する資料をイラストや写真 で見やすく掲載し、主体的に 学習に取り組めるように工 夫されている。「保護者の皆 様へ」では、家庭との連携を 図る工夫がされている。	<ul style="list-style-type: none"> ・親しみのある絵本作家のコラムや挿絵があり、楽しみながら学習できるよう工夫されている。 ・取りはずしのできる「ひろがるせいかつじてん」では、動植物が見やすく配置されており、学習を終えた後も使えるように工夫されている。 ・全体的に写真が大きく、細かいところまで観察できるよう配慮されている。 ・振り返りを記入するコーナーがあり、振り返りのヒントが記載されている。 ・はじめに教科書の使い方が掲載されているので、どのように学習を進めるかがわかりやすいよう配慮されている。 ・「保護者の皆様へ」では、学習内容について解説し、生活と学びがつながるように配慮がされている。
61 啓林館	せいかつ	単元の流れを3段構成とし、「わくわく」で興味関心 をもち、「いきいき」で体験 や活動をとおして学びを深 め、「ぐんぐん」で伝え合い 交流することで学習を振り 返ることができるように工 夫されている。「ステップ ブック」では、次学年以降の学 習への意欲が高められるよ う工夫されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・「わくわくたいむ」で写真を効果的に配置し、興味関心を引き出す工夫がされている。 ・「がくしゅうずかん」を手がかりにして学習過程で児童が考え表現する内容や、生活に必要な技能の習得に関する内容が取り扱われている。 ・スタートアップカリキュラム「がっこうだいすきいちねんせい」は「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を丁寧に紹介し、幼児期から小学校への架け橋となる写真や活動が示されている。 ・「かんさつしよう」では、個の学習の取り組み方が明確に取り上げられている。 ・「できるかな できたかな」で学習の振り返りができるよう配慮されている。

種目	音楽
----	----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
17 教出	小学音楽 音楽のおくりもの	「音楽を形づくっている要素」を「音楽のもと」で示し、巻末に系統的にまとめることで、主体的に学習を深めることができるよう工夫されている。器楽教材の導入では、段階をおって学習が進められるように構成されている。見開きや折り込みを使った写真、図、イラスト、文字が発達段階に応じて効果的に配置されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・[共通事項]の「音楽を形づくっている要素」が「音楽のもと」として示されており、巻末には「音楽のもと」のまとめが系統的にまとめられているため、児童が意識しながら学習することができる。 ・各学年の目標や内容に応じて、領域・分野ごとの系統性・発展性に基づき、教材が配置され、表現活動と鑑賞活動も効果的に組み合わせられている。 ・鑑賞教材にも体を動かす場面を設けるなど、主体的な学びを促す工夫がされている。 ・見開きや折り込みを使った写真、図、イラストが効果的に配置されている。 ・日本の音楽文化と外国の音楽文化について、それぞれの音楽のよさや違いを捉えやすくできるように配慮されている。 ・鍵盤ハーモニカやリコーダーの指導の導入については、細やかなステップアップで扱われている。 ・配色やレイアウト、発達段階に応じた文字の大きさなどに工夫されている。

27 教芸	小学生の音楽	<p>学習内容をアイコンで示し、学習のめあてをつかみやすいように工夫されている。発達段階に考慮し、系統的に題材が配列されている。音楽の知的財産についての記載があるなど文化を尊重する態度を育む工夫がされている。「楽譜マスター」で、音符や休符、記号や用語についての記載があり、理解し活用できるように配慮されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各学年の振り返りのページで、1年間で学んだことがわかりやすくまとめられている。 「見つける」「考える」「歌う」などのアイコンが各学年を通してあり、「何を学ぶか」「何ができるようになるか」が明確である。 全学年を通じて、同じキャラクターによる、学習の気づきや理解を促す内容の吹き出しが使われており、目標達成ができるように構成されている。 系統性、発展性をもって組織化され、教材性をいかした多様で効果的な学習ができる。 諸外国の音楽文化に対する理解を深められるよう比較ができ、それぞれの音楽のよさや違いを捉えやすい。 音楽に関する知的財産権についての特集が設定され、作品や著作者を尊重する気持ちを学べる学習が取り入れられている。 二次元コードからより多くの資料をもちいて学ぶことができ、音楽づくりを記録することができるなど学びをサポートするコンテンツが掲載されている。
----------	--------	---	--

種目	図画工作
----	------

番号 発行者	書名		
9 開隆堂	図画工作	<p>キャラクターをもちいて学習のめあてや学びのヒントを示し、主体的に学習に取り組めるように工夫されている。「あわせて学ぼう」では、他教科等と関連づけた学習のためのヒントとなる教科等名や学習内容が示されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> オリジナルキャラクターを活用し、単元のめあてがわかりやすく示されている。 発達段階に応じて自身の発想や技法の幅が広がっていくことが感じられるようになっている。 デジタルコンテンツでは、作品紹介・用具の使い方などの動画視聴やふりかえりシートがダウンロードできるほか、タブレット端末を活用した活動がどの学年にも掲載されている。 作品の良さを伝え合う活動など協働的な学びにつながる工夫がされている。 「学びの資料」で用具の使い方や手順が写真とあわせて示されており、わかりやすい。 どの単元にも「あわせて学ぼう」のコーナーがあり、関連づけて学べる他の教科等名や学習内容が示されている。
116 日文	図画工作	<p>単元のめあてを明確に示すことや、交流の観点・発想のヒント・写真などを効果的に配置することで、主体的な学びや対話的な学びを促す工夫がされている。タブレット端末の活用方法を例示するなど、ICTを活用した多様な学習活動に配慮されている。巻末に用具の基本的な使い方や注意点がわかりやす</p>	<ul style="list-style-type: none"> 単元のめあてが3つの観点に合わせて明記されていて、わかりやすい。 具体物から抽象的な作品づくりへと発達段階に応じた題材を取り扱っている。 二次元コードから読み込んでタブレット端末内で鑑賞したり、切り取って使えるアートカードがあり、拡大してじっくり鑑賞したり、話し合っグルーピングしたりする活動をとおして協働的な学びができるように工夫されている。 「材料と用具のひきだし」で用具の詳しい使い方や注意点が書かれており安全に気をつけることができる。

		く記載されており、安全や事故防止について配慮されている。	<ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインを採用しているほか、手元の写真を多用するなど、わかりやすい配慮がされている。 写真撮影や録音など、タブレット端末を活用できる場面をアイコンで示したり、プログラミングと関連づけた内容を記載したりするなど ICT の活用への工夫がある。 用具の置き方や接着剤の使い分けの記載があり、わかりやすい。
--	--	------------------------------	--

種目	家庭
----	----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい家庭	学習内容を生活にいかし、問題解決的な実践に取り組みやすいよう工夫されている。適切な文章量で、実寸大の写真や、利き手ごとの写真を掲載するなど、主体的に取り組めるよう配慮されている。他教科等との関連や日本の伝統に関わる内容についてマークで示し、興味関心をもって学習できるように工夫されている。	<ul style="list-style-type: none"> 「生活を変えるチャンス」では、学んだことを自分の生活にいかすとともに、家族の一員として課題に取り組むことができる内容になっている。 左利きの児童の用具の使い方が写真や動画で示されている。 他教科等とのつながりを意識できるように工夫されている。 全体的に文章量や情報量が多く、発達段階の考慮がされている。 年齢、性別、国籍、ジェンダー平等、家族構成などに配慮したイラストや写真を使用する工夫がされている。 「日本の伝統」マークにより、子どもたちが興味関心を高めて学習ができるように工夫されている。
9 開隆堂	わたしたちの家庭科	調理・製作の実習手順について横流れの配列とし、作業や活動の内容部分は背景に色をつけるなど、学習の流れや内容が把握しやすいよう工夫がされている。利き手ごとの写真や切った食材の実物大の写真に掲載するなど、見てわかることを重視した資料の配列に配慮されている。多様性を表すキャラクターを掲載し、興味関心をもって学習できるように工夫されている。	<ul style="list-style-type: none"> 「生活の課題と実せん例」では、日常生活から問題を見だし、課題を設定し、多様な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う内容になっている。 活動の手順を左から右に横流れで掲載しているため、見やすい。 年齢、性別、国籍、ジェンダー平等、家族構成などに配慮したイラストや写真を使用する工夫がされている。 調理実習や制作実習において、手順や活動が色分けされており見やすいように工夫されている。 野菜の切り方とめやすの大きさ(実物大)の写真が掲載されており、児童の発達段階を考慮した内容となっている。 裏表紙に野菜の切り方例や長さの目盛を掲載し、活用しやすいように配置されている。 左利きの児童の用具の使い方が写真や動画で示されている。 「伝統」マークにより、日本の伝統的な文化などに対する興味関心を高められるように工夫されている。

種目	保健
----	----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい保健	<p>学習の進め方が4つのステップで明示され、見通しをもって主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。記述欄が適切に配置され、書き込むことで生活を振り返ったり、他者に伝えたりすることで学習を深める工夫がされている。キャラクターのイラストや写真などが多様性に配慮されている。保護者へのメッセージを掲載し、家庭との連携について配慮されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の進め方がステップ1～4に明示され、毎時間のはじめに学習の課題が大きく提示されており、児童が学習の見通しをもてるように配慮されている。 ・記述欄が豊富にあり、自分の意見や考えを書くところだけでなく、話し合いや交流の際の友だちの意見を書くところもバランスよく構成されている。 ・各章の扉に他教科等との関連が一覧で示されており、教科等横断的な視点が入りやすいよう配慮されている。また、関係するSDGsの主な目標も示されており、SDGsと単元との関連も意識できるよう工夫されている。 ・さまざまな国籍や車椅子に乗った子どもなど、多様性のあるキャラクターのイラストが掲載されており、職業においても性別による偏りがないように配慮されている。 ・各項の「ステップ1」で問題意識を高めたあとに学習課題を提示する流れで構成されており、主体的に学習に取り組めるよう構成されている。 ・各項の「ステップ4」で、学習した内容を振り返る際、別のページに掲載されているため、学習した内容を考えながら振り返ることができる。 ・「保護者の皆様へ」というメッセージや保健の教科書の位置づけの記載があり、保護者への理解を図り、手に取ってもらう機会になる。
4 大日本	新版 たのしい保健	<p>巻頭の折り込みページをもちいて学習内容を隠すことで、興味関心を高めることができるよう工夫されている。各単元の扉に、発達段階に応じた学習ゲームが設けられており、児童が意欲的に学習に取り組めるよう工夫されている。わかりやすいように、文字の大きさや改行に配慮されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の導入時に、発達段階に応じた簡単なゲーム感覚の活動が設けられており、児童の意欲を引き出し、楽しく学習に取り組めるよう工夫されている。 ・各単元の扉に、単元の学習の流れを記載することで、児童が見通しをもって学習に取り組むことができるよう工夫されている。 ・各項の「つかもう」で自分の生活を振り返ってから、学習課題が「ここで学ぶこと」として明示されており、児童が課題を自分ごととして受け止め、主体的に学習に取り組める構成となっている。 ・各巻の冒頭に折り込みページがあり、その時間の学習内容を隠すことができ、毎時間の導入時に児童の集中力や興味関心を高めることができる。 ・文字が大きく読みやすい。また、文の改行も児童が読みやすいように配慮されている。
50 大修館	新 小学校保健	<p>自分で考える場面と話し合いをとおして考えを共有する場を適切に配置し、学習を深めることができるよう工夫されている。学習過程を3つのステップで構成し、見通しをもって知識・技能の習得に取り組めるよう工夫されている。単元ごとの</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間の導入に、「課題をつかもう」として自らを振り返ることから課題を見つける活動が設定されており、児童が自分の生活に置きかえたり、生活へのいかし方を考えたりしながら学習に取り組めるよう工夫されている。 ・自分で考える場面と全体で考える場面がバランスよく取り入れられており、話し合った内容を書くスペースもあるなど、対話的な活動を通じて学習内容を深めることにつながりやすくなっている。 ・毎時間の最後の「まとめ」や単元末の「学習をふり返っ

		配色や、イラスト・図の配置などが、見やすいように配慮されている。	<p>てみよう」のところで、学習内容について、自分の生活にどうかしていくのかを児童が考える場面が繰り返し設定されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・单元ごとにテーマカラーを分けたり、発展的内容の背景を薄い黄色に統一したりするなど、全体的に落ち着いた配色で見やすいよう工夫されている。 ・各章のはじめでは、健康の大切さや健康への考え方について、さまざまな職業の著名人とキャラクターの対話形式で取り上げることで、子どもたちが健やかな身体を養うことの大切さについて考えられ、興味関心をもって学習に入ることができるよう工夫がされている。
207 文教社	新わたしたちの 保健	<p>キャラクターの会話によって学習が進み、大事なポイントを吹き出しで示すなど、児童が楽しみながら理解を深めることができるよう工夫されている。毎時間や单元末の振り返りでは、これからの自分の生活について考えることや、対話的な活動が充実するよう工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターの会話によって進んでいく構成になっており、大事なポイントをさまざまなキャラクターが吹き出しで伝えてくれるなど、児童と一緒に会話しながら学んでいるような気持ちで、意欲的に学習に取り組める工夫がされている。 ・毎時間のまとめ「もう一歩先の自分へ」や单元末の「わたしの〇〇宣言」があり、その時間や单元で学んだ内容をもとに、これからの自分の生活について考え、それを友だちに伝えたり、メッセージをもらったりしながら交流ができるよう工夫されている。 ・各項目に毎時間の学習のめあてや学習の流れが書かれているので、児童が学習の見通しをもち、取り組みやすい工夫がされている。 ・3・4年「体の発育・発達」の中で、ジェンダーについて今と昔を比べながら、詳しく取り上げられている。 ・各ページ下部の「つぶやきくん」では、豆知識や補足説明、児童へのメッセージなどが掲載され、児童が多角的な物事の見方を身につけたり、楽しく学習に取り組めたりする工夫がされている。
208 光文	小学保健	<p>单元冒頭に、学習内容に関連する日常の場面をテーマにしたイラストがあり、楽しく学習に取り組めるよう工夫されている。幅広い職業の著名人からのメッセージを取り上げ、児童の興味関心を高めるとともに、保健での学習が自らの将来につながることを実感できるよう配慮されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ選手だけでなく、作家や音楽クリエイターなど幅広い職業の、子どもたちに身近な著名人からのメッセージを掲載することで、児童の興味関心を高めるとともに、保健での学習が自らの将来につながることを理解できるよう工夫されている。 ・各单元のはじめでは、学習内容に関連した日常の場面をテーマにしたイラストがあり、児童が自分ごととして興味関心をもち、楽しく学習に取り組めるようになっている。 ・さまざまな国籍の人や、妊娠をしている人、車いすを利用している人など、多様性のある登場人物のイラストが掲載されており、人権への配慮がされている。 ・イラストや写真が豊富に使われており、グラフなどで比較する部分も多いので、視覚的にわかりやすく、全ての児童が学習に取り組みやすくなっている。 ・ユニバーサルデザインフォントの使用や、单元ごとにインデックスの色が違ったり、活動を示す色が单元の色に揃えられていたりといった、配色にも工夫が見られる。
224 学研	新・みんなの保健	<p>单元ごとに学習過程や目標、他学年や他教科等との関連が示され、系統的に学習が</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各单元のはじめに、その单元の学習の流れと目標や、他教科等や他学年の学習との関連が明記されており、学習の見通しがもちやすく、使いやすいよう配慮されている。

	進められるように工夫されている。デザインや配色、文字の大きさ、書体が、見やすく読みやすいように配慮されている。最新の資料・写真を取り上げ、活用しやすいように配慮されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインフォントの使用や、グラフやイラストなど全体的に落ち着いた配色になっており、使いやすいうように工夫されている。 ・性の多様性をはじめ、国籍など多様性のある登場人物のイラストが掲載されており、人権的に配慮されている。 ・自分の意見を記述するスペースだけでなく、話し合ったことや友だちの意見を書くスペースもあり、誰かに伝えたり、他の人から聞いたりするなどの対話的な活動に取り組みながら課題を解決できるようになっている。 ・学習の内容に応じた「学習の進め方」を毎時間の最初のページに明示することで、見通しをもって主体的に学習できるように配慮されている。
--	--	--

種目	英語
----	----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	NEW HORIZON Elementary English Course	<p>巻頭に、アルファベット、名前や単語・文の書き方が見やすくまとめられている。別冊をもちいて、単語を調べたり書き込んだりしながら、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。「Small Talk」を掲載するなど、スモールステップで4技能5領域がバランスよく身につくように工夫されている。中学校で学習する内容を想像できるページが設定され、中学校英語への円滑な接続に配慮されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アルファベットだけでなく、名前や単語の書き方など基礎的なことがまとめられており、文を書く時のルールまで丁寧に取り扱われている。 ・別冊「My Picture Dictionary」では教科書の活動とリンクして、使いたい単語を探ることができるよう配列されている。 ・Unitごとに「Over the Horizon」として外国の文化について知る機会があり、日本と世界の交流などについて考えを深めることができるよう工夫されている。 ・6年生Unit8「My Future, My Dream」では、将来の夢だけでなく中学校でしたいこと、入りたい部活など、中学校へのつながりを想像させる活動が取り扱われている。 ・「Small Talk」が記載されており、気軽に英語を話す機会が設けられている。 ・「聞く」「読む」「話す（やり取り）」「話す（発表）」「書く」のどの活動もバランスよく配置されている。 ・さまざまな国籍や車いすに乗った児童などの写真やイラストが掲載されており人権的に配慮されている。 ・デジタル教科書のワークシートでより詳しく書き込むことができる。
9 開隆堂	Junior Sunshine	<p>単元ごとに複数の言語活動を設定し、実際に英語を使って、主体的に伝え合う活動ができるように工夫されている。単元の言語材料をもちいて外国の文化などの紹介をしたり、学習内容から発展させた異文化の情報を掲載したりすることで、異文化理解を意識し外国語を学ぶ意欲をもたせる工夫がされている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Lessonごとに「Activity」が複数あり、児童が主体的にコミュニケーションを図れるよう工夫されている。 ・Lessonごとに世界の国々のことについて書かれており、異文化理解について知るきっかけとなるように構成されている。 ・年齢や障害の有無などに関係なく、全ての人が楽しむことができるスポーツが複数取り上げられている。 ・各Lessonの終わりに海外の生活や文化を紹介する「Around the World」で、英語圏だけでなくさまざまな国や地域が紹介されている。 ・巻末に「CAN-DO チェック」があり、児童自身が学習を自己評価できるようになっている。 ・デジタル教科書では学習者支援のページがある。

15 三省堂	CROWN Jr.	<p>各 Unit は、小単元で構成し、興味関心をもてるような題材を配置し、楽しみながら基礎的な知識・技能を身につけられるよう工夫されている。目標に対応する「ふりかえり」から、自己評価ができるように工夫されている。別冊に学習した単語が掲載され、学んだことを確かめながら学習を進めることができるよう配慮されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・別冊「My Dictionary」では教科書内に出てきた単語が「数字」や「曜日」などにまとめられており、見やすく配列されている。 ・Unit が学期ごとの学習のまとまりになっており、どのような学習をするのかという見通しが立てられるよう工夫されている。 ・さまざまな国籍の子どもたちが全体を通して登場し、多様な価値観を育むよう構成されている。 ・「あこがれの人を紹介しよう」（5年生）や「将来の夢を伝えよう」（6年生）など、興味関心をもてるような題材が多く設定されており、期待感をもって取り組めるよう構成されている。 ・「ABC Fun Box」では、文字を「書くこと」「読むこと」についてスモールステップで学習できるものがあり、クイズ形式や英語圏の簡単な歌などを使って、楽しく学習できるように構成されている。 ・デジタル教科書は、音声はゆっくり丁寧で聞き取りやすい。
17 教出	ONE WORLD Smiles	<p>Lesson ごとに複数の言語活動や英語の音や文字についての学習で構成されている。巻末付録のワークシートなどが豊富で、表現意欲を高められるように工夫されている。イラストを含め表現や活動について、人権に配慮した構成となっている。「名所・名物マップ」で、他教科等との関連が意識できるように配慮されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Lesson ごとに「Let's Listen」や「Activity」、「Final Activity」、「Sounds and Letters」で構成されており、聞いて答える問題のあとに、グループでの活動を取り入れ、最後に書く学習の流れで取り組むよう構成されている。 ・車いすの人や赤ちゃんを背負っている男性、幅広い年齢の人、さまざまな国籍の人が登場しており、人権的に配慮した構成となっている。 ・巻末の付録が豊富についており、自身のことを英語で伝えることができるワークシートで達成感が得られやすいように工夫されている。 ・「Read and Act」では、国語で学んだ教材を取り上げるなど、児童の興味関心を引き出すように工夫されている。 ・「名所・名物マップ」がとても丁寧に作られており、「Activity」への興味関心を高められるように工夫されている。 ・6年生 Lesson8 「Junior High School Life」は、中学校生活を意識した内容となっている。 ・デジタル教科書では、ふりがな機能が充実しており、歌が豊富に掲載されている。
38 光村	Here We Go!	<p>別冊で、自分が表現したい語彙を探すことができ、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。「Let's try」のあとに「Plus One」を設定することで、既習表現を使ってさらに詳しく伝え合う活動ができるように工夫されている。外国語の学習で大切にしたい「英語の学び方」が、巻頭に配置されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・別冊の「Picture Dictionary」では児童が個々に言いたい言葉や表現を探せるよう工夫されている。 ・「Let's try」の次にある「Plus One」ではさらに詳しく相手に尋ねるなど、会話を続ける力を育てるような活動が構成されている。 ・「英語の学び方」や「いつも『たいせつ』」は、外国語の学習やコミュニケーションを取る時に大切なことが取り上げられている。 ・ページの構成（本文・写真・挿絵・図・表などの配置）については、写真やイラストの割合など、非常に見やすく工夫されている。 ・巻末の「All About Me」では、各ユニットで学習した内容を書きこむことで自己紹介カードが完成するようになっており、児童にとって楽しい構成となっている。 ・デジタル教科書では、画像フォルダにアクセスして、画像の紹介ができる。
61 啓林館	Blue Sky elementary	<p>外国の文化や日本とのつながりについて学び、異文化理解を深められるような配慮がされている。コミュニケーションを取るうえでの工夫や大切なことを掲載し、活動で活用できるように配慮されている。語彙や表現をリズムに乗せて声に出す活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「Did you know?」では、外国で人気のスポーツや行事だけでなく、日本になじみのある職業などを紹介しており、国際理解を深められるよう工夫されている。 ・6年生 Unit2 「Welcome to Japan.」では都道府県の紹介を英語で行っており、教科等横断的な学習ができるよう工夫されている。 ・中学校の生活や部活動をメインとした単元が設けられており、中学校への接続を意識した構成となっている。 ・「コミュニケーションに大切なこと」では、外国語を学ぶ前

		などをとおして、学習内容を深められるように工夫されている。	にコミュニケーションに大切なことが日本語で詳しく取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「聞く」「話す」に関して、各 Unit にチャンツが複数あり、文や対話をリズムに乗せて聞いたり言ったりすることができるよう工夫されている。 ・デジタル教科書では、チャンツでリズムカルに英文を発音できる。
--	--	-------------------------------	---

種目	道徳
----	----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい道徳	人権や社会問題などに関わる教材を取り上げるとともに、現代的な課題（安心・安全、情報モラル、いじめ、いのち、じぶん）を重点的に「五つのユニット」として取り上げ、考えたり交流したりする場面を設定し主体的に取り組めるように工夫されている。「考えるためのツール」などで自分の考えを可視化できるように工夫されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・「演じて考えよう」では、役割演技によって自分ごととしてとらえ、深く考えることができ、「問題を見つけて考えよう」では、自ら課題に気づき、協働的な学びによって議論しながら考え、広げ深めることができるよう工夫されている。 ・子どもの権利条約やハンセン病、世界人権宣言などの人権課題にかかわる内容、海洋プラスチックなどの社会問題、災害ボランティアなど、教科等横断的な学習へつなぎ、自分の生活や社会に目を向けることができるような内容を「つながる広がる」と題して関連する教材の続きに取り上げている。 ・巻末に「考えるためのツール」があり、自分の心情を「心情スケール」や「心のメーター」、「心情円」で表すことを通じて、心情の変化を交流することができるよう工夫されている。 ・二次元コードからは朗読やスライドショーなどのコンテンツを視聴することができ、学びを深めることができる。 ・全学年を通して「安心・安全」「情報モラル」「いじめ」「いのち」「じぶん」について重点的に取り組めるよう構成されている。 ・挿絵は各学年とも多様な性や人種、障害のある人について配慮されている。 ・図や写真、色づかいのコントラストがはっきりしていて見やすい。
17 教出	小学道徳 はば たこう明日へ	全学年で「特に大切にするテーマ」として、いじめ問題・情報モラルに関する教材を取り上げ、考えたり、学習を深めたりできるように工夫されている。巻末にさまざまなテーマの資料を配置し、日常生活との関連を意識しながら主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめや情報モラルなど、重点的なテーマについては、全学年に設定があり、系統的に指導できるよう配列されている。 ・どの学年も巻末に資料がついており、SDGs や世界人権宣言、感情のコントロールの仕方、コミュニケーションの取り方などが取り上げられている。 ・「たいけん」「解決」では役割演技や問題解決的な学習に取り組めるよう取り上げられている。 ・教材ごとの振り返りはチェック式になっており取り組みやすいように工夫されている。またどの学年も巻末に「学習をふり返ろう」があり、心に残った話について書き、自分がどの価値について深く考えたのか振り返ることができるように工夫されている。 ・各教材の終わりに「考えよう」「深めよう」と項目を設け、指導のねらいとつながるよう工夫がされている。
38 光村	道徳 きみが いちばん ひか るとき	『『考える』準備たいそう』では、さまざまなテーマでの対話活動をとおして、互いの価値を尊重しながら理解し合おうとする態度を身につけられるよう工夫されている。教材とコラムを合わせて学習するまとまりを設け、自	<ul style="list-style-type: none"> ・『『考える』準備たいそう』があり、協働的な学びによって考えを深めることができるよう工夫されている。 ・いじめ、情報モラル、共生など重点を置いている内容項目については連続して指導できるよう配置し、その続きにコラムを載せることで自分の生活を振り返ることができるよう工夫されている。 ・巻末に「学びの記録」があり、考えることができたか、もっとやってみようが見つかったかなどを記録すること

		分のこととして考えを深められるように工夫されている。	<p>ができ、4年生まではシールで表すことができるよう工夫されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「考えるヒント」で図式化や役割演技など、学び方の手立ての参考例が示されており、さまざまな学び方で学びを深めることができるように工夫されている。 ・「学びの道具箱」があり、思考ツールを使って自分の考えを整理し分析できる方法を発達段階に合わせて使えるよう工夫されている。
116 日文	小学道徳 生きる力	<p>いじめの防止について、複数の教材を「人との関わり」としてユニット化し、主体的に考えることができるように工夫されている。「道徳ノート」をもちいて、自分の考えを整理したり、自己の成長を確認したりすることができるように工夫されている。ジェンダー平等などに配慮した教材やイラストを掲載している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめに関する教材はどの学年も自分ごととして捉え、深く考えることのできる内容が取り上げられている。 ・「心のベンチ」では、教科等横断的に学んだことを活用でき、他教科等とのつながりを意識して学べるように工夫されている。 ・自分の考えなどを書くことができる「道徳ノート」があり、1年生にはイラストやマスのノートにするなど書きやすい工夫がされている。 ・二次元コードからアクセスするとスライドショー、発表の仕方や考え方の動画などを視聴することができ、学びを深めることができるよう工夫されている。 ・「ぐっと深める」では、体験的な学習が扱われており、協働的な学びによって多面的な思考を促すよう工夫されている。 ・巻頭の「道徳の学び方」では、「気づく、考える・深める、見つめる・生かす」という学習の流れを確認することができる。 ・挿絵は、性別による色の固定観念にとらわれることのないよう、さまざまな色の洋服や肌の色が登場するなど配慮されている。
208 光文	小学道徳 ゆたかな心	<p>巻頭に思考ツールやノートのまとめ方などを掲載し、考えを整理したりまとめたりすることで、学習を深められるように工夫されている。教材の最後に「かんがえよう」「まとめよう」「ひろげよう」を配置し、多様な考えに気づいたり、学習したことを振り返ったりできるように工夫されている。全学年をとおして「へこんでも立ち直る」というコラムを設定し、自身のもつ心の力に気づくことができるように工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に多くの思考ツールが掲載されていて自分の考えを視覚化することや、ノートのまとめ方や絵や図を使って整理する方法が具体的に書かれており、思考の整理の手助けになるよう配慮されている。 ・挿絵や写真は、性別による色の固定観念にとらわれることのないよう、偏りなく取り上げられている。 ・情報モラルについてわかりやすくまとめられたページが複数あり、発達段階に応じて構成されている。 ・全学年共通して、「いじめ防止」と「生命の尊さ」というテーマを設定し、発達段階に応じて考えられるよう構成されている。 ・巻末に「学びの足あと」として、学習の記録を積み重ねるページが用意されており、児童には取り組みやすい分量で工夫されている。 ・日常で想定される出来事を多く扱っていることで、身近な課題としてとらえ、自己の生き方について深く考えることのできる内容が取り上げられている。 ・どの教材も「かんがえよう」が2つと「まとめよう」「ひろげよう」の問いかけがあり、自分の生活につながれるよう工夫されている。 ・「へこんでも立ち直る」というコラムがあり、未来を自分自身で切り拓く力を養う内容が取り上げられている。
224 学研	新版 みんなの道徳	<p>児童の関心が深いテーマや人物を取り上げ、興味関心をもって学習に取り組むことができるように工夫されている。「深めよう」や「心のパスポート」で、自分につなげて考えることや交流することなどとおして、学びを深めることができるように工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が関心をもてる人物などが多く取り上げられている。 ・教材のタイトルの下に、短いキーフレーズが記載され、児童が読みたくなるような工夫がされている。 ・「深めよう」のページが各学年あり、自分の考えをつかみ、協働的な学びによって、考えを深められるよう工夫されている。 ・「心のパスポート」で、自分ごととして考えられるよう工夫されている。 ・全学年を通して、「いのち」「多様性」「キャリア」を重点としており、目次も色分けされていてわかりやすいよう工夫されている。

			<ul style="list-style-type: none">・いじめについて著名人からのメッセージが載っており、深く心に留め、課題について考えることのできる内容が取り上げられている。
--	--	--	---